

第5回 FLECフォーラム

～家庭養護の推進と子ども子育て支援施策の包括化に向けて～

2023年3月10日（金）～12日（日）

家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください！

プレセッション

プレは
無料です

3月10日
15:30～/18:00～

WEB開催

フォーラム

3月11日・12日
早稲田大学 国際会議場
11号館 & WEB 開催

※一部は現地のみ

FLECフォーラムとは

すべての子どもたちに家庭での生活を（Family Life for Every Child: FLEC）という思いをこめて、家庭養護とその関連分野にさまざまな立場で携わる関係者が集い、相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について意見を交わすことを目的に、FLECフォーラムを開催します。家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください。

第5回の主なトピック

<プレセッション>

- 人口減少地域等における児童家庭支援センターを活用した地域家庭支援
- これからの社会的養育に必要な施策・実践・研究の協働

<メインシンポジウム>

- 改正児童福祉法施行に向けた期待と課題
～特に子ども家庭支援を担う人材の育成確保と財政措置のあり方を中心に～

<特別講演・鼎談>

- こども家庭庁の創設とこども施策への想い

<パネルディスカッション>

- 市町村機能強化の課題と展望
- 特別養子縁組の在り方～特に学童期前半の子ども達について～
- 社会的養護におけるアドボカシー
- 自立支援の展望
- 里親とファミリーホームを増やすための方策

<シンポジウム>

- 社会的養護と障害児者施策の連携と協働への道～互いの資源を活用し合うために何が必要か～

全国家庭養護推進ネットワークとは

家庭養護とその関連分野の関係者相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について、志ある方々が、それぞれの主体間の垣根や主義主張の相違を超え、横断的に交流、討議するプラットフォームとして設立いたします。

共同代表



相澤 仁

大分大学
福祉健康科学部
教授



潮谷 義子

社会福祉法人恩賜財団済生会 会長
社会福祉法人慈愛園 相談役
前熊本県知事



柏女 霊峰

淑徳大学
総合福祉学部
教授

平成28年の児童福祉法改正において、我が国の社会的養護においても、里親委託をはじめとする「家庭養護」が原則とされ、さらに子どもたちのパーマネンシー保障という観点から特別養子縁組を推進する方向も明確に打ち出されました。

家庭養護を現場で実際に推進するためには、里親、ファミリーホーム、施設、児童相談所、民間養子縁組あっせん機関、フォスタリング機関、学会、行政、メディアなどの様々な関係者相互のネットワークを構築・強化するとともに、それぞれの現場で関係者が共通認識の下、密接に協力して具体的な対策に取り組むことが必要となります。また、今後は、障害児施策や子育て支援施策、母子保健施策、学校教育等の関連分野との連携と協働も、ますます重要性を増してきます。

このFLECフォーラムは、このような基本的認識の下に、平成31年2月に第1回を開催して以来、コロナ禍も乗り越えつつ、今回で5回目を迎えるに至りました。これもこのフォーラムを主催する「全国家庭養護推進ネットワーク」に設立発起人として集っていただいた各界各層の皆様、幹事や事務局としてフォーラムの運営に直接関わっていただいた皆様、そして何よりも各回にご参加いただいた参加者の皆様のご支援とご協力の賜物だと思い、感謝に堪えません。

現在、我が国の社会的養護においては、本年6月に成立し令和6年に施行を迎える改正児童福祉法の施行準備を厚生労働省が鋭意進めている状況にあり、また明年（令和5年）には子ども家庭庁が発足して社会的養護の所管もそこへ移されることとなります。

このような時期において開催する今回のFLECフォーラムにおいては「家庭養護の推進と子ども子育て支援施策の包括化に向けて」をメインテーマとしつつ、今回の児童福祉法改正や子ども家庭庁の発足を、どのようにして社会的養護を含めた子ども子育て施策全体の拡充に繋げていけばよいのか、行政や民間機関は人材育成をはじめとした様々な課題にどのように取り組んでいけばよいのか、を議論の中心においたプログラムを用意しました。また、クロージングシンポジウムでは、社会的養護と障害児者施策の現場での具体的連携について、掘り下げた議論が行われることを期待しています。

このネットワークとフォーラムが、わが国のすべての子どもたちの未来を切り拓く一助となることを切に願っております。

3月10日（金）プレセッション

WEB開催 一般公開（無料）

15:30～

第5回FLECフォーラムについて（共同代表挨拶・FLECフォーラムのご案内）
柏女 霊峰（共同代表／淑徳大学総合福祉学部 教授）

15:45～
17:45

プレセッション①

「人口減少地域等における児童家庭支援センターを活用した地域家庭支援」

課題提起： 橋本 達昌（全国児童家庭支援センター協議会 会長、一陽 統括所長）

パネリスト： 後野 哲彦（児童家庭支援センター もげもげ 副センター長）
堀 浄信（児童家庭支援センター オリーブの木 運営管理責任者）
砂山真喜子（児童家庭支援センター あすなる 相談員）

助言者： 山口 正行（内閣官房 こども家庭庁設立準備室 内閣参事官）

コーディネーター：大澤 朋子（実践女子大学生活科学部生活文化学科 専任講師）

18:00～
20:00

プレセッション②

「これからの社会的養育に必要な施策・実践・研究の協働」

パネリスト： 西郷 民紗（HITOTOWA、早稲田大学社会的養育研究所 客員次席研究員）
佐藤まゆみ（淑徳大学短期大学部教授、早稲田大学社会的養育研究所客員 上級研究員）
中村 豪志（早稲田大学社会的養育研究所 研究助手）
上村 宏樹（一般社団法人無憂樹 代表、
早稲田大学社会的養育研究所 客員次席研究員）
福井 充（福岡市こども家庭課 係長、早稲田大学社会的養育研究所 招聘研究員）
藤林 武史（西日本こども研修センターあかし センター長、
早稲田大学社会的養育研究所 招聘研究員）

コーディネーター：上鹿渡和宏（早稲田大学人間科学学術院 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長）

3月11日（土）フォーラム1日目

ハイブリッド - 現地会場（早稲田大学国際会議場 井深ホール） & WEB -

12:20～	受付
12:50～ 13:00	代表挨拶 潮谷 義子（共同代表／社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事）
13:00～ 13:05	来賓挨拶 藤原 朋子（厚生労働省子ども家庭局長） 池本 修悟（公益社団法人ユニバーサル志縁センター専務理事、首都圏若者サポートネットワーク事務局長）
13:05～ 14:05	特別講演「こども家庭庁の創設とこども施策への思い」 野田 聖子（衆議院議員、前こども政策担当大臣） 鼎談： 野田 聖子（衆議院議員、前こども政策担当大臣） 潮谷 義子（共同代表／社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事） 柏女 霊峰（共同代表／淑徳大学総合福祉学部 教授）
14:05～ 14:20	休憩
	メインシンポジウム 「改正児童福祉法施行に向けた期待と課題 ～特に子ども家庭支援を担う人材の育成確保と財政措置のあり方を中心に～」
14:20～ 15:00	（第1部）基調講演（課題提起）「子ども家庭支援を担う人材育成」 澁谷 昌史（関東学院大学社会学部現代社会学科 教授）
15:00～ 16:15	（第2部）シンポジスト発表 シンポジスト： 西尾 寿一（東京都福祉保健局 子供・子育て施策推進担当部長） 太田 一平（中部児童養護施設協議会 会長、NPO STARS 代表理事） 長田 淳子（二葉乳児院 副施設長、フォスタリングチーム統括責任者） 矢野 茂生（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット 理事長） 田中れいか（一般社団法人たすけあい 代表理事） 助言者： 河村のり子（厚生労働省子ども家庭局 家庭福祉課長） 永松 悟（大分県杵築市長） コーディネーター：相澤 仁（共同代表／大分大学福祉健康科学部 教授）
16:15～ 16:30	休憩
16:30～ 18:00	（第3部）ディスカッション

レセプション -リーガロイヤルホテル東京-

18:30～ 20:30	レセプション
-----------------	--------



3月12日（日）フォーラム2日目

10:00～

受付

※現地受付は、国際会議場のみに設けます。前日に受付済み以外の方は、国際会議場受付へ一度お越しください。

10:30～
13:00

ハイブリッド 国際会議場 井深ホール&WEB

分科会 1 市町村機能強化の課題と展望

コーディネーター：
佐藤まゆみ（淑徳大学短期
大学部教授・早稲田大学社会的
養育研究所客員上級研究員）

基調レポート：
柏女 霊峰（共同代表／淑
徳大学総合福祉学部 教授）

パネリスト：
寺本 紀子（一般社団法人
寺本社会福祉士事務所 代表）
徳本 真理（石川県津幡町
子ども家庭総合支援室 室長）
内田 千乃（大分県別府市
市民福祉部子育て支援課 参事）
増田 哲也（千葉県浦安市
子ども家庭支援センター 社会福
祉士）
梅藤 裕子（大阪府枚方市
子ども未来部 子どもの育ち見守
り室 子ども支援課 係長）

助言者：
西浦 啓子（厚生労働省子
ども家庭局 家庭福祉課虐待防止
対策推進室 室長補佐）

ハイブリッド 国際会議場 会議室 2 & WEB

分科会 2 特別養子縁組の在り 方～特に学童期前半 の子ども達について～

コーディネーター：
ロング朋子（一般社団
法人ベアホープ 代表理事）

パネリスト：
早川 悟司（社会福祉
法人子供の家、児童養護施
設子供の家 施設長）

白田有香里（東京都児
童相談センター相談援助課
第2担当 児童福祉課長代理、
一般社団法人COCO
PORTA 代表理事）
西郷 民紗
（HITOTOWA、早稲田大
学社会的養育研究所 客員
次席研究員）
藤林 武史（西日本こ
ども研修センターあかし
センター長、早稲田大学社
会的養育研究所 招聘研究
員）

現地会場 国際会議場 会議室 3

分科会 3 自立支援の展望

コーディネーター：
池本 修悟（公益社団
法人ユニバーサル志縁セン
ター 専務理事、首都圏若
者サポートネットワーク
事務局長）

パネリスト：
久保 安孝（厚生労働
省子ども家庭局 家庭福祉
課 課長補佐）
蛭沢 光（NPO法人な
ごやかサポートみらい 理
事長、NPO法人ひだまりの
丘 理事長）
川口 充紀（全国自立
援助ホーム協議会 制度政
策委員長、自立援助ホーム
わたちの家 施設長）
高橋 亜美（アフター
ケア相談所ゆずりは 所長、
アフターケア事業全国ネッ
トワーク「えんじゅ」代表
理事）

現地会場 11号館 901

分科会 4 社会的養護における アドボカシー

コーディネーター：
相澤 仁（共同代表
／大分大学福祉健康科学部
教授）

パネリスト：
谷本 幸子（大分県中
央児童相談所 企画・里親
推進班 主幹）
川瀬 信一（一般社団
法人 子どもの声からはじ
めよう 代表理事）
安孫子健輔（NPO法人
子どもアドボカシーセンタ
ー福阿 理事長）
丸茂友里子（厚生労働
省子ども家庭局 虐待防止
対策推進室 室長補佐）

コメンテーター：
大久保 真紀（朝日
新聞 編集委員）

現地会場 11号館 913

分科会 5 里親とファミリーホ ームを増やすための 方策

コーディネーター：
北川 聡子（社会福祉
法人妻の子会 理事長、日
本ファミリーホーム協議会
会長）

パネリスト：
新井 淳子（一般社団
法人こどもみらい 横浜会
長）
長田 浩志（内閣官房
子ども家庭庁設立準備室
内閣審議官）
渡邊 守（NPO法人
キーアセット 代表）
石川 浩子（NPO法人
青少年の自立を考える会
ファミリーホーム「はなの
家」ホーム長）

助言者：
藤井 康弘（代表幹事
／元厚生労働省障害保健福
祉部長）
上鹿渡和宏（早稲田大
学人間科学学術院 教授、
早稲田大学社会的養育研究
所 所長）

13:00～
14:00

休憩

ハイブリッド - 現地会場（早稲田大学国際会議場 井深ホール）&WEB -

14:00～
17:00

クロージングシンポジウム「社会的養護と障害児者施策の連携と協働への道 ～互いの資源を活用し合うために何が必要か～」

基調講演「障害児者施策の現状と社会的養護との連携について」

矢田貝泰之（厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 企画課長）

シンポジスト：
藤崎 賢治（札幌市子ども未来局児童相談所 家庭支援課長）
下川 陽子（社会福祉法人妻の子会 子ども家庭暮らし部門サブディレクター、
ファミリーホームミモザ 養育者）
津田 克己（児童家庭支援センターしらゆり センター長）
中村 賢司（社会福祉法人大洋会 児童家庭支援センター大洋 所長）
恒松 大輔（自立援助ホームあすなろ荘 ホーム長、全国自立援助ホーム協議会
事務局長）
米山 明（社会福祉法人全国心身障害児福祉財団 全国療育相談センター
センター長）

助言者：
岩上 洋一（全国地域で暮らそうネットワーク 代表）
加藤 正仁（うめだ あけぼの学園 園長、一般社団法人全国児童発達支援協議会
（CDS JAPAN）会長）
北川 聡子（社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長）

コーディネーター：野澤 和弘（植草学園大学 副学長・教授）

17:00～
17:05

閉会の挨拶

潮谷 義子（共同代表／社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事）

全国家庭養護推進ネットワーク

共同代表

潮谷 義子 (社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)

幹事

相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)
新井 淳子 (一般社団法人 こどもみらい 横浜会長)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
上鹿渡和宏 (早稲田大学人間科学学術院 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)
北川 聡子 (社会福祉法人麦の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)
佐藤まゆみ (淑徳大学短期大学部 こども学科 教授、早稲田大学社会的養育研究所客員上級研究員)
潮谷 義子 (社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事)
長田 淳子 (二葉乳児院 副施設長、フォスタリングチーム統括責任者)
都留 和光 (二葉乳児院 施設長)
橋本 達昌 (全国児童家庭支援センター協議会 会長、一陽 統括所長)
藤井 康弘 (代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)
宮田 俊男 (医療法人社団 DEN 理事長、早稲田大学理工学術院先進理工学研究科教授)
ロング朋子 (一般社団法人 ペアホープ 代表理事)

設立発起人

※設立発起人の肩書は設立当時 (2019年2月当時)

相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)
猪飼 周平 (一橋大学大学院社会学研究科 教授)
市川 亨 (共同通信編集局生活報道部 次長)
大谷 泰夫 (日本保育協会理事長、元厚生労働審議官)
奥山真紀子 (国立成育医療研究センターこころの診療部 統括部長)
大日向雅美 (恵泉女学園大学 学長)
影山 秀人 (影山法律事務所 弁護士)
柏女 霊峰 (淑徳大学総合福祉学部 教授)
上鹿渡和宏 (長野大学社会福祉学部 教授)
唐澤 剛 (元厚生労働省家庭福祉課長、元内閣官房地方創生総括官)
木下 勝之 (日本産婦人科医会 会長)
榊原 智子 (読売新聞東京本社 調査研究本部 主任研究員)
笹川 陽平 (公益財団法人 日本財団 会長)
潮谷 義子 (社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事)
澁谷 昌史 (関東学院大学社会学部 教授)
土井 香苗 (ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表)
永松 悟 (大分県杵築市長)
西澤 哲 (山梨県立大学人間福祉学部 教授)
西島 善久 (公益社団法人 日本社会福祉士会 会長)
西田 陽光 (一般社団法人 次世代社会研究機構 代表理事)
野澤 和弘 (毎日新聞 論説委員)
林 浩康 (日本女子大学人間社会学部 教授)
板東久美子 (日本司法支援センター 理事長)
福井トシ子 (公益社団法人 日本看護協会 会長)
藤井 康弘 (元厚生労働省障害保健福祉部長)
宮島 清 (日本社会事業大学専門職大学院 教授)
宮田 俊男 (大阪大学産学共創本部特任 教授、医療法人社団DEN 理事長)
村木 厚子 (元厚生労働事務次官)
村瀬嘉代子 (一般財団法人 日本心理研修センター 理事長)
山縣 文治 (関西大学人間健康学部 教授)
山本 詩子 (公益社団法人 日本助産師会 会長)
横倉 義武 (公益社団法人 日本医師会 会長)
横堀 昌子 (青山学院女子短期大学子ども学科 教授)
米山 明 (心身障害児総合医療療育センター外来療育部長)

開催のご案内

	プレセッション	フォーラム	レセプション
日時	2023年 3月10日 (金) 15:30~20:00 ※30分前から入室可	2023年 3月11日 (土) 12:20~ 受付 12:50~18:00 1日目 2023年 3月12日 (日) 10:00~ 受付 10:30~17:05 2日目	2023年 3月11日 (土) 18:30~20:30
場所	WEB (Zoomウェビナー)	ハイブリッド 早稲田大学国際会議場 他 (現地会場) WEB (Zoomウェビナー)	リーガロイヤル ホテル東京 2F「ダイヤモンド」
料金	無料	6,000円/人 (2/4まで) 7,000円/人 (2/5以降)	6,000円 (2/4まで) 7,000円 (2/5以降)
申込み切	3月 9日 (木)	<会場参加> 3月 3日 (金) <会場参加以外> 3月10日 (金)	3月 3日 (金)

※参加者には、事後、録画をご案内させていただく予定です。

申込方法

<https://isephp.org/flec05/>

URL、QRコードよりお申し込みください。携帯電話からアクセス可。
プレセッションのみ参加の方も申し込みが必要です。
申し込み後に、メールで参加方法、振込先口座をご案内します。



留意事項

- ・フォーラムは、新型コロナウイルスの状況等に鑑みて、会場の定員制限、無観客開催（WEB開催のみ）とさせていただく場合がございます。中止の予定はございません。
- ・WEB参加情報は、1か月前目途でご案内します。
- ・参加費は2日間共通です。1日ごとの価格設定はありません。
- ・参加費はおひとり毎の料金です。同じ端末を使って複数人でWEB視聴する場合は、視聴する人数全員のお申し込みをお願いいたします。
- ・WEB参加・会場参加の参加費は共通です。一部（WEB参加だけ、会場参加だけ）の場合も、併用の場合も、参加費は同額です。
- ・申し込み後の参加費の返金は承っておりません。無観客開催（WEB開催）の場合も返金はいたしません。ご了承の上、お申し込みをお願いいたします。
- ・領収書は原則として発行しておりませんが、必要な方は申込時にお申し込みください。
- ・国際会議場の井深ホール、ロビーは飲食禁止です。それ以外の部屋内は飲食可です。
- ・レセプション費には食事・飲物が含まれます。詳細は、1か月前目途でご案内いたします。それまでは、申し込みを受け付けますが、ご入金（お振込み）はお待ち下さい。

お問い合わせ：  一般社団法人
共生社会推進プラットフォーム
Inclusive Society Empowerment Platform

TEL 090-7412-1498

Email info@isephp.org

URL <https://isephp.org/>

フォーラム会場

早稲田大学早稲田キャンパス国際会議場、11号館

(〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1丁目20-14)

交通アクセス:

- 高田馬場駅 (JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線) > 徒歩 (約20分)
- 高田馬場駅 (JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線) > 都営バス乗車 > 西早稲田バス停 > 徒歩 (約5分)
- 早稲田駅 (都電荒川線) > 徒歩 (約5分)
- 早稲田駅 (東京メトロ東西線) > 徒歩 (約10分)
- 西早稲田駅 (東京メトロ副都心線) > 徒歩 (約17分)

レセプション会場

リーガロイヤルホテル東京 (〒169-8613 東京都新宿区戸塚町1-104-19)

※フォーラム会場 (早稲田大学国際会議場 (総合学術情報センター内)) より徒歩5分

TEL: (03) 5285-1121 (代)



国際会議場、11号館のご案内

国際会議場

11号館

